

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日
社会福祉法人一陽会

1 法人運営

(1) 社会福祉法人一陽会の事業と基本財産

ア 法人設立年月日

平成23年4月5日（法人認可平成23年3月24日）

イ 事業内容

第1種社会福祉事業	特別養護老人ホームの経営
第2種社会福祉事業	老人短期入所事業の経営 老人デイサービス事業の経営 老人居宅介護等事業の経営
公益を目的とする事業	居宅介護支援事業

ウ 基本財産

兵庫県三木市大塚字出張206番地の6 特養えびすの郷敷地 4,481.44㎡
兵庫県三木市大塚字出張201番地の11 特養えびすの郷敷地 573.00㎡
兵庫県三木市大塚字出張206番地の6 特養えびすの郷建物 4,510.82㎡

(2) 法人の基本理念など

ア 基本理念

- a 利用者の尊厳を保持し、自立を支援します。
- b 介護・保健・医療の総合的なサービスを提供します。
- c 地域の介護力の向上に努めます。

イ キャッチコピー

地域とともに歩み、地域に育まれる福祉の拠点を目指します。

ウ 経営ビジョン

選ばれる法人・選ばれる施設・事業所

エ 基本方針

- a 個々人の尊厳を保持し思いやりのあるサービスを提供します。
- b 地域に愛され信頼される施設・事業所を目指します。
- c 職員は豊かな感性と的確な判断力を養い、サービスの質の向上に努めます。
- d 健全で安定した施設・事業所運営に努めます。
- e 働きやすい職場環境の形成に努めます。

(3) 法人役員名簿（令和8年3月31日現在）

ア 理事・監事

理事	服部 哲也	非常勤	理事長
理事	服部 奈緒	非常勤	
理事	大原 義弘	非常勤	
理事	道本 寛幸	非常勤	

理事	向山 和代	非常勤	
理事	眞杉 佳憲	常勤	えびすの郷施設長
監事	高山 龍也	非常勤	
監事	高田 緑	非常勤	

イ 評議員

評議員	奥野 保
評議員	神澤 正三
評議員	公森 忠勝
評議員	森田 登喜子
評議員	稲見 秀穂
評議員	米澤 修二
評議員	高橋 秀忠

(4) 会議開催状況（開催月日・出席者・概要）

月 日	会議名	概要
令和7年 5月19日	監事監査	①出席者：監事、施設長理事、関係職員
6月3日	理事会	①出席者 理事5名、監事2名 ②審議事項 令和6年度事業報告、同決算報告、新理事候補者の承認、新 評議員候補者の推薦 ③報告事項 理事長業務執行状況報告、理事長決定の書面決議、評議員選 任・解任委員会の開催日程、次回理事会開催日程
6月24日	定時評議 員会	①出席者 理事長、評議員6名、監事2名、施設長 ②審議事項 令和6年度社会福祉法人一陽会事業報告の承認、令和6年度 社会福祉法人一陽会決算報告の承認、新役員の承認、 補正予算（第1号）の承認、令和7年度予算の承認、 中期経営計画の承認、令和7年度事業計画の承認、 ③報告事項 評議員改選
6月24日	理事会	①出席者6名、監事2名

		②審議事項 社会福祉法人一陽会理事長選任
12月9日	理事会	①出席者 理事5名、監事2名 ②審議事項 令和8年3月評議員会開催日程、社会福祉法人一陽会資金運用規程の創設 ③報告事項 理事長業務執行状況報告、中央競馬馬主社会福祉財団によるデイサービス送迎用車両の助成金交付、社会福祉法人一陽会苦情解決規程の全面改正
3月10日	理事会	①出席者 理事5名、監事1名 ②審議事項 令和7年度補正予算、令和8年度当初予算、令和8年度事業計画、令和8年度定時評議委員会の招集、ショートステイ専用居室10床の特別養護老人ホームへの転換、役員賠償責任保険の加入 ③報告事項 理事長職務執行状況、食費・居住費の改正、カスタマーハラスメントに対応する契約書の改正、給与規程の改正
3月24日	評議員会	①出席者 理事長、評議員6名、監事2名、施設長 ②審議事項 令和7年度補正予算、令和8年度当初予算、令和8年度事業計画、ショートステイ専用居室10床の特別養護老人ホームへの転換 ③報告事項 令和8年度定時評議員会の招集、理事長職務執行状況、食費・居住費の改正、カスタマーハラスメントに対応する契約書の改正、給与規程の改正、役員賠償責任保険の加入、資金運用責任者、会計責任者、出納員の選任
毎月	運営会議	①出席者：理事長・幹部職員

(5) 中期経営計画（1年目）の推進

令和7年3月に策定した「中期経営計画」の1年目として「法人運営会議」において計画に対する実践状況の検証を行った結果、計画する稼働率には達しなかったものの、事業活動資金収支差額については、加算の取得、重介護者の受入、デイの要介護

利用者の確保などを行った結果、計画値を上回ることができたほか、概ね計画どおり推進することができました。

利用者数・稼働率など

		令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(計画)	令和7年度(実績)	令和8年度(計画)
特養＋ショート合計 (定員80人)		75.4 人 (94.3 %)	73.3 人 (91.9 %)	78.5 人 (98.1 %)	77.6人 (97.0%)	78.5 人 (98.1 %)
デイ1日当たりの利用者数 (定員30人→⑦35人)		16.4 人 (54.8 %)	18.6 人 (60.0 %)	26 人 (74.3 %)	25.7人 (73.4%)	28 人 (80 %)
居宅 介護 支援	件数/人 要支援×1/3＋要介護	28.8 件	34.1 件	40 件	24件	40 件
	デイ紹介率	46 %	57.8 %	65 %	73%	75 %
	ショート紹介率	32.1 %	48.0 %	60 %	89%	70 %

資金収支計算書

(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日

(単位：千円)

	令和7年度決算(A)	率	計画値(B)	率	増減(A)-(B)	率	(参考)令和6年度決算	率
事業活動収入計(1)	541,505	100.0%	513,008	100.0%	28,497	100.0%	492,911	100.0%
特養	336,688	62.2%	336,465	65.6%	223	0.8%	330,091	67.0%
ショートステイ	109,269	20.2%	101,520	19.8%	7,749	27.2%	94,156	19.1%
デイサービス	79,472	14.7%	61,790	12.0%	17,682	62.0%	53,575	10.9%
居宅介護支援	15,538	2.9%	12,928	2.5%	2,610	9.2%	14,766	3.0%
法人	538	0.1%	305	0.1%	233	0.8%	323	0.1%
事業活動費用計(2)	454,586	100.0%	434,108	100.0%	20,478	100.0%	451,493	100.0%
特養	294,185	64.7%	285,935	65.9%	8,250	40.3%	305,084	67.6%
ショートステイ	75,308	16.6%	80,445	18.5%	-5,137	-25.1%	70,792	15.7%
デイサービス	65,857	14.5%	54,565	12.6%	11,292	55.1%	57,446	12.7%
居宅介護支援	18,655	4.1%	12,041	2.8%	6,614	32.3%	17,600	3.9%
法人	581	0.1%	1,122	0.3%	-541	-2.6%	571	0.1%
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	86,919	100.0%	78,900	100.0%	8,019	100.0%	41,418	100.0%
特養	42,503	48.9%	50,530	64.0%	-8,027	-100.1%	25,007	60.4%
ショートステイ	33,961	39.1%	21,075	26.7%	12,886	160.7%	23,364	56.4%
デイサービス	13,615	15.7%	7,225	9.2%	6,390	79.7%	-3,871	-9.3%
居宅介護支援	-3,117	-3.6%	887	1.1%	-4,004	-49.9%	-2,834	-6.8%
法人	-43	0.0%	-817	-1.0%	774	9.7%	-248	-0.6%

(6) 職員の採用・退職状況

ア 採用

(ア) 常勤職員採用

採用年月日	職種	備考
R7.6.1	施設介護職員（嘱託→正規）	
R7.7.2	施設介護職員（特定技能）	ベトナム
R7.8.1	施設看護職員	8月14日退職
R7.9.1	デイ看護職員（パート→正規）	
R7.9.9	施設介護職員（特定技能）	スリランカ
R7.10.1	施設介護職員（特定技能）	ミャンマー
R7.11.6	施設看護職員	
R8.1.1	施設介護職員（パート→正規）	
R8.3.1	施設介護職員	

(イ) 非常勤職員採用

採用年月日	職種	備考
R7.6.1	居宅ケアマネージャー	
R7.6.1	送迎運転手	10月末退職
R7.5.20	デイ看護職員	9月1日正規
R7.7.1	デイ機能訓練指導員（柔道整復師）	
R7.9.1	施設介護職員	10月末退職
R7.9.1	施設看護職員	
R7.10.1	デイ介護職員	ケアアシスタント →非常勤職
R7.10.1	デイ介護職員	
R7.10.1	施設介護職員（デイ介護職員 3.1 ～）	
R7.11.1	施設介護職員	
R7.12.1	送迎運転手	
R8.1.1	清掃員	日常清掃の直営化
R8.1.1	清掃員	
R8.3.1	デイ介護職員	

イ 高校求人

(ア) 指定校

三木東、神戸北、明石商業、須磨ノ浦、県立農業、播磨農業

(イ) 指定校訪問

- a 令和7年7月1日（火）
神戸北高校、三木東高校、播磨農業高校
- b 令和7年7月2日（水）
県立農業高校、明石商業高校、須磨ノ浦高校
- （ウ）高校生の施設訪問
7月23日 三木東高校1名
- （エ）選考（面接：9月16日から）
なし

ウ 在留資格（留学生）

養成校	住所	国籍・性別	日本語検定	就職
①岡山医療福祉専門学校	岡山市中区 門田屋敷 3-5-18	ネパール女性	N3	令和9 年4月
②姫路福祉保育専門学校	姫路市手柄 1-22-1	スリランカ女性	N3	

エ 退職

（ア）常勤職員退職

退職年月日	職種	備考
R7.4.30	デイ介護職員	
R7.6.30	施設介護職員	
R7.6.30	施設長	
R7.8.14	施設看護職員	
R7.12.30	施設看護職員	
R8.3.31	デイ介護職員	

（イ）非常勤職員退職

退職年月日	職種	備考
R7.4.30	送迎運転員	
R7.6.20	デイ看護職員	
R7.10.31	施設介護職員（周辺業務）	
R7.10.31	送迎運転手	
R7.10.31	施設介護職員	
R8.3.31	清掃員	
R8.3.31	デイ介護職員	
R8.3.31	デイ介護職員	

■令和7年4月1日現在 (①)

	特養			デイ			居宅介護支援			合計
	人員	常勤	非常勤	人員	常勤	非常勤	人員	常勤	非常勤	
施設長	1名	1名								1名
参事	1名	1名								1名
居宅管理者							1名	1名		1名
デイ副管理者				1名	1名					1名
嘱託医	1名		1名							1名
生活相談員	1名	1名		2名	2名					3名
施設ケアマネ	1名	1名								1名
管理栄養士	1名	1名								1名
総務課長	1名	1名								1名
総務課	1名	1名								1名
看護課長	1名	1名								1名
看護職員	6名	4名	2名	1名	1名					7名
介護係長	1名	1名								1名
ユニットリーダーなど	7名	7名								7名
介護リーダー				1名	1名					1名
介護職員	33名	23名	10名	5名	4名	1名				38名
宿直員	4名		4名							4名
掃除	1名		1名							1名
運転員				1名		1名				1名
機能訓練指導員										0名
ケアマネ							2名	2名		2名
計	61名	43名	18名	11名	9名	2名	3名	3名	0名	75名

■令和8年4月1日現在 (②)

	特養			デイ			居宅介護支援			合計
	人員	常勤	非常勤	人員	常勤	非常勤	人員	常勤	非常勤	
施設長	1名	1名								1名
参事										0名
居宅管理者							1名	1名		1名
デイ副管理者				1名	1名					1名
嘱託医	1名		1名							1名
生活相談員	1名	1名		2名	2名					3名
施設ケアマネ	1名	1名								1名
管理栄養士	1名	1名								1名
総務課長	1名	1名								1名
総務課	1名	1名								1名
看護課長	1名	1名								1名
看護職員	7名	4名	3名	1名	1名					8名
介護係長	1名	1名								1名
ユニットリーダーなど	7名	7名								7名
介護リーダー				1名	1名					1名
介護職員	35名	24名	11名	5名	2名	3名				40名
宿直員	4名		4名							4名
掃除	2名		2名							2名
運転員				2名		2名				2名
機能訓練指導員				1名		1名				1名
ケアマネ							3名	2名	1名	3名
計	64名	43名	21名	13名	7名	6名	4名	3名	1名	81名

■差し引き (②-①)

	特養			デイ			居宅介護支援			合計
	人員	常勤	非常勤	人員	常勤	非常勤	人員	常勤	非常勤	
参事	-1名	-1名								-1名
看護職員	1名		1名							1名
介護職員	2名	1名	1名		-2名	2名				2名
掃除	1名		1名							1名
運転員				1名		1名				1名
機能訓練指導員				1名		1名				1名
ケアマネ							1名		1名	1名
計	3名		3名	2名	-2名	4名	1名		1名	6名

※ 休業2名除く

オ 特定技能実習生

介護分野の特定技能は、深刻な人手不足に対応するため、一定の専門技能と日本語能力（N4 以上）を持つ外国人が最長 5 年間、日本の介護現場で即戦力として働く在留資格です。

なお、5 年以内に介護福祉士の国家資格（受験資格は主に「3 年以上の実務経験＋実務者研修の修了」が必要）を取得すれば、在留資格「介護」に変更し、無制限で就労可能となります。当施設には 9 名の特定技能実習生が在席していますが、介護福祉士の受験状況は以下のとおりです。

	(国籍)	当施設就業日	介護福祉士受験	備考
1	(インドネシア)	令和4年4月1日	R8・1 受験×	残り AB のみ
2	(インドネシア)	令和4年8月17日	R8・1 受験×	残り B のみ
3	(インドネシア)	令和6年8月1日	R10・1 受験予定	
4	(インドネシア)	令和6年8月1日	R10・1 受験予定	
5	(インドネシア)	令和6年8月1日	R10・1 受験予定	
6	(インドネシア)	令和6年12月7日	R8・1 受験×	他に経験あり
7	(ベトナム)	令和7年7月2日	R9・1 受験予定	他に経験あり
8	(スリランカ)	令和7年 9 月 1 日	R11・1 受験予定	
9	(ミャンマー)	令和7年10月1日	R11・1 受験予定	

(7) 社会福祉法人制度改革の定着

社会福祉法人制度改革の中で、地域における公益的な取り組みが特に強く求められています。当法人では地域における公益的な取り組みの一環として、災害時の福祉避難所機能や地域の福祉学習の場として看護学生の実習や高校生などの施設見学に取り組んでいます。また、令和 6 年 8 月に設立された三木市社会福祉法人連絡協議会「ほっとかへんネットみき」にも参画しています。

ブログを通じた福祉情報の発信	6 月、ホームページにブログを追加した。
ほっとかへんネットみき(社会福祉法人)	ほっかとかへんネットみきへ積極的に参加（9 月 17 日、11 月 16 日、2 月 25 日）している。みきボランティアフェスタ 2025（11 月 16 日）に「ほっとかへんネットみき」の一員として参加するなどの活動を行った。
在宅福祉サービス検討委員会	10月22日、3 月 4 日の会議に出席し、地域福祉の向上についての意見交換を行った。
トライやる・ウィーク	11月10日～14日、三木市立自由が丘中学校 2 年生 3 人を受け入れた。
高校生の見学	5 月 2 日、兵庫県立三木東高等学校 3 年生 14 名、服部病院とえびすの郷への見学を行った。
ボランティアの受け	<u>特養</u> ：えびすの郷祭り（三木東中学校吹奏楽部、よさこい）、

入れ	歌姫の会（歌と体操）、たけのこ（人形劇）、ノンちゃん・マルちゃん（歌と手遊び） ダイ：トランペットとトロンボーン（ちょもらんま）、お琴や尺八の演奏（らくおんの会）、高齢者大学民謡踊りクラブ、ファンファンミュージック、ハピネス（歌）、たんたん（トロンボーン、キーボード、歌）、そよかぜ（音楽療法）、はやしぶんきち（歌）、三木マジッククラブ、たけのこ（人形劇）、ノンちゃん・マルちゃん（歌と手遊び）
災害時の福祉避難所機能	三木市の福祉避難所として指定を受け、必要な場合は避難者を受入れ態勢の強化を図ります。幸なことに令和7年度は避難所としての役割を果たすような大きな災害はなかった。

（８）防災

消防訓練	7月1日	夜間帯にフロア内で火災が出たという想定で、『消防署への通報訓練』『屋内消火栓を使った消火訓練』の2つを行った。
避難訓練	1月22日	三木市消防本部立合のもと、2階南内で火災が発生したことを想定し、有事の際に対応出来るよう①通報連絡訓練、②避難訓練、③消火器訓練などを行った。

※ BCP（業務継続計画）の訓練も兼ねて実施しました。

さらに、BCP 研修として、6月25日、3月18日・25日に実施しました。

※消防設備の点検は年2回(7月、1月)専門業者に委託して行い、問題はありませんでした。

（９）苦情対応

苦情対応については、平成24年10月に法人として定めた「社会福祉法人一陽会苦情対応規程」に基づき対応することとし、施設長を苦情解決責任者とし、相談員などを窓口とする苦情対策委員会を組織しています。また、第三者委員を委嘱し必要な場合は第三者委員のアドバイス、支援を受けられる体制をとっています。令和7年度は、ご家族様などからの苦情が7件ありました。いずれも、状況を確認し、謝罪と説明とを申し上げ、事後の対応をさせていただきご理解をいただきました。

なお、第三者委員会への報告事案はありませんでした。

苦情受付日	サービス	苦情概要	対応
10月11日	ショート	ご利用者様への対応が悪い	解決 ご家族様に説明し、対応の悪さを謝罪した。
10月19日	ショ	ナースコールが手の届く	解決 謝罪し、今後、ナースコ

	ート	範囲になかった（枕元に隠れていた。）。	ールの位置が分かるよう対応すると説明した。
12月19日	特養	夜間、転倒により骨折したが、ご家族様への連絡が遅延した。	解決 謝罪し、ユニット・事務所の連絡を密にし対応する。
1月20日	デイ	デイの送迎車が横断歩道を渡ろうとした歩行者がいるのに停車せず突っ込んできた。	解決 謝罪し、再度、安全運転について注意喚起した。
2月20日	デイ	ご利用者様への対応が悪い。	解決 謝罪し、再度、ご利用者様の対応について徹底を図った。
3月12日	特養	居室変更に当たり、ご家族への連絡が事後になった。	解決 謝罪し、ご家族様に希望のとおり、元の居室に戻した。
3月27日	ショート	骨折したが、骨折した原因が知りたい。	解決 謝罪する。原因を究明するも判明せず。再発防止策を示し、理解を得る。

(10) 理事長が専決した契約の内容

契約日	契約内容	相手方	備考
7月14日	シルバーピクシス（居宅）	(株) トヨタレンタリース神戸	再リース
10月1日	シルバータント（ショート）		
9月30日	施設賠償責任保険更新	あいおいニッセイ同和損害保険（株） 【代理店：東西興業（株）】	
9月16日	自動車保険更新	東京海上日動火災（株）	
8月22日	企業財産保険更新	A I G損害保険（株）	
7月1日	生活機能向上連携加算にかかる委託契約	医療法人社団一陽会・服部病院	
9月1日	口腔衛生管理指導契約	医療法人社団栄三会・さんしろう歯科医院 医療法人社団公佑会・原歯科医院	
10月1日	歯科医療機関連携契約	医療法人社団栄三会・さんしろう歯科医院	
12月26日	シルバータント購入（デイ）	ダイハツ三木東	馬主組合補助

12月26日	自動車保険（増車）	東京海上日動火災（株）	
1月1日	定期清掃	ヒューネットサービス（株）	
1月10日	白ピクシス（居宅）	（株）トヨタレンタリース神戸	再リース
2月11日	総合車業者保険（更新）	AIG 損害保険（株）	
2月27日	駐車場賃貸借保険（更新）	医療方針社団一陽会	
3月4日	実務委託契約	医療法人聖和錦秋会西神戸看護専門学校	
3月31日	給食業務委託契約（覚書）	（株）ニチダン	

2 特別養護老人ホームえびすの郷及びショートステイえびすの郷

(1) 人権侵害防止の取組みの強化（特養・デイ・居宅介護支援共通）

高齢者虐待防止委員会の強化	身体拘束・虐待防止委員会を毎月開催し虐待防止についての強化を図っている。
人権侵害防止研修	7月に全職員を対象にしたビデオ研修「高齢者虐待防止介護従事者」を実施した。アンガーマネージメント研修を2月20日に開催した。
定期的な職員への面談	第1回の施設長による全職員への面談を令和7年5月～6月に実施するとともに、第2回目を10月～11月を行ったまた、ストレスチェックについては、令和7年7月に実施した。

(2) 質の高いケアの提供

項目	説明
認知症介護実践者研修及びリーダー研修修了者の確保	現在の修了者は、認知症介護実践者研修5名（特養3名、デイ2名）、ユニットリーダー研修7名である。うち、令和7年度は認知症介護実践者研修4名（特養2名、デイ2名）が受講し全員が修了した。
ユニットケア会議	質の向上を目指してユニットケア会議を実施するとともに、ユニットケア研修を9月29日及び10月30日に行った。
サービスの標準化の徹底	サービスの標準化を図るため、ユニットリーダーを中心にユニットケア会議を行い、ユニットケア研修を企画・実施するなど、サービスの質の向上を図った。
接遇の向上	サービス向上委員会で標語を決めて接遇の向上に努めた。 ・年間目標…利用者の尊厳を保持し自立を支援します。 ・月間目標…①身だしなみに気をつける …②正しい言葉使いをする
介護事故に対する安全管理体制の強化	リスクの分析・評価・対応を行う安全対策担当者（介護係長）を選任し、ヒアリハット報告を集計しリスク分析・評価を行った。
苦情への迅速な対応と苦情の予防	平成24年10月1日に制定した社会福祉法人一陽会苦情解決規程を全面改正し、迅速な対応と苦情の予防を図っている。
介護ソフト福祉見聞録システムの効果的活用	幹部会・ユニットリーダー会議を活用して理解を深めるとともに、システムの掲示板機能を活用し、各部署等との情報共有及び可視化を推進した。
感染症マニュアルの更新	感染症マニュアルを9月1日に改正するなど、感染症対策の徹底に努めた。

	また、感染対策においては、外部講師を招き感染対策に対する知識の習得その研修をもとに、①経路を断つこと、②感染源を持ち込まない拡げない、③持ち出さないことを実践するために携帯式アルコールを実践した。使用量の管理を行い、感染対策委員会を中心に徹底的にアルコールの使用を推奨し、前年度に比べ全体使用量は30%アップした。ご家族間のインフルエンザやコロナ感染は確認されたが、施設に持ち込むこともなく、ご入居者様への感染はなかった。																												
褥瘡の発生予防	入居者ごとの褥瘡の発生に係るリスクについて、モニタリング指標を用いて、施設入居時及び 3 か月に 1 回評価を行うとともに、多職種協働で褥瘡ケア計画を作成し、その計画に基づき褥瘡管理を実施した。																												
看取り介護の推進	ご家族様からの要望に基づき「看取り介護指針」を10月 1 日に改正した。この指針に基づき研修会を行い、介護中心の看取り介護が出来た。令和 7 年度中に全員のモニタリングを見直しすることができた、3 月31日現在、特養入居者13人が看取り対象者となっている。																												
喜ばれる食事サービスの提供	おいしい食事は「健康の源」であり、「経口摂取」は生きがいにつながるものであることから、季節の食材の選択や、洗練された調理へのこだわりにより、おいしい食事を提供するとともにできるかぎり経口摂取を継続できるように努めた。さらに、喜ばれる食事提供を行うため、9 月に嗜好調査を行い、10月は課題分析、サービス内容の検討を進め対応した。																												
協力医療機関との連携	長期的に安定した医療ケアが提供できるよう、嘱託医や服部病院などとの協力医療機関との連携を強化している。特に、服部病院とは、地域連携室（毎月）、透析室（年 2 回）連携会議を行い情報の共有に努めている。																												
行事など	ご入居者様が主体的に参加できるよう生活における楽しみづくり、生き甲斐づくりを支援するため、施設行事として 10 月 5 日（日）に「えびすの郷祭り」を開催するほか、各ユニット（フロアー）においてそれぞれの季節にあった行事を検討し開催している。 【主な行事】 <table><tr><th>月</th><th>行事名</th><th>月</th><th>行事名</th></tr><tr><td>4 月</td><td>お花見</td><td>10 月</td><td>えびすの郷祭り（特養） 岩壺神社御神輿、ハロウィーン</td></tr><tr><td>5 月</td><td>端午の節句 おやつレク（プリンパフェ）、鯉のぼり作り、紙芝居</td><td>11 月</td><td></td></tr><tr><td>6 月</td><td></td><td>12 月</td><td>クリスマス会</td></tr><tr><td>7 月</td><td>七夕</td><td>1 月</td><td>新年祝賀会</td></tr><tr><td>8 月</td><td>流しそうめんまつり</td><td>2 月</td><td>節分会</td></tr><tr><td>9 月</td><td>敬老祝賀会 おやつレク（あん巻き）、かき氷</td><td>3 月</td><td>ひな祭り会</td></tr></table>	月	行事名	月	行事名	4 月	お花見	10 月	えびすの郷祭り（特養） 岩壺神社御神輿、ハロウィーン	5 月	端午の節句 おやつレク（プリンパフェ）、鯉のぼり作り、紙芝居	11 月		6 月		12 月	クリスマス会	7 月	七夕	1 月	新年祝賀会	8 月	流しそうめんまつり	2 月	節分会	9 月	敬老祝賀会 おやつレク（あん巻き）、かき氷	3 月	ひな祭り会
月	行事名	月	行事名																										
4 月	お花見	10 月	えびすの郷祭り（特養） 岩壺神社御神輿、ハロウィーン																										
5 月	端午の節句 おやつレク（プリンパフェ）、鯉のぼり作り、紙芝居	11 月																											
6 月		12 月	クリスマス会																										
7 月	七夕	1 月	新年祝賀会																										
8 月	流しそうめんまつり	2 月	節分会																										
9 月	敬老祝賀会 おやつレク（あん巻き）、かき氷	3 月	ひな祭り会																										

(3) 人材育成と魅力ある職場づくり

項目	説明
目標管理制度を着実に導入する	令和7年度は、生活相談員、リーダー、主任、係長、課長、副管理者、管理者、施設長に目標管理を導入し、実施している。来年度は、外国人を除く常勤職員に範囲を拡大する。
新人職員研修 (チューター制)	令和7年度からチューター制度を実施している。 現在、特定技能実習生3名(ハン、イマーシャ、ティン)に実施中である。
フォローアップ研修 (2年目介護職員など)	①おむつ研修(ユニチャーム)8月4日 ②尊厳と自立:9月11日、9月18日 ③介護技術実習:10月1日 ④認知症理解と対応方法:10月10日、10月28日 ⑤実技講習:11月6日、11月27日 ⑥事故防止、予防、再発防止:12月5日、12月17日

(4) 事故報告

事故・ヒヤリハットについては関係職員から報告を行い、事故防止委員会において毎月内容を分析し、事故の防止に向けた検討、改善策の提案、取り組みの推進を行っています。

なお、事故の基準を見直した結果、今年度は事故の数が増えています。

事故報告(特養)

事故内容	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度
転倒・転落	10	7	0	0
すり落ち	7	4	1	0
側臥位・座位発見	35	23	2	2
負傷	6	6	2	2
皮膚剥離・変色	35	10	1	1
誤嚥誤食	2	1	2	0
誤薬	8	12	13	8
その他	27	6	19	11
計	130	69	40	24
場所	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度
居室	62	31	8	5
共同生活室	47	27	21	15
廊下	2	0	0	0
浴室・脱衣室	11	6	1	0
トイレ	5	2	2	0
その他	3	3	8	4
計	130	69	40	24
所見	R7年度	R6年度	R5年度	R4年度
骨折	3	4	2	3
創傷	5	4	1	0
看護師手当	16	12	0	1
病院受診	2	1	3	1
様子観察	46	29	14	2
その他	58	19	20	17
計	130	69	40	24

(5) ご入居者様・ご利用者様の概要(令和8年3月31日現在)

ア 年齢

男性平均87歳、女性平均91.4歳、全体平均90.2歳、最高齢111歳、最低68歳

年齢区分	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100以上	計	比率(%)
男性	1人	0人	0人	3人	6人	1人	1人	2人	14人	23.3%
女性	0人	0人	6人	3人	6人	16人	8人	7人	46人	76.7%
計	1人	0人	6人	6人	12人	17人	9人	9人	60人	100.0%
比率(%)	1.7%	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	28.3%	15.0%	15.0%	100.0%	—

イ 要介護度

	男性	女性	計	比率(%)
介護3	3人	7人	10人	16.7%
介護4	4人	20人	24人	40.0%
介護5	7人	19人	26人	43.3%
計	14人	46人	60人	100.0%
介護度平均	4.3	4.3	4.3	

ウ 入居期間(令和8年3月31日現在)

男性平均入居期間1年11月、女性平均入居期間3年6月、全体平均入居期間3年6月、最高入居期間：男性5年2月、女性13年5月

男性	1月未満	1月～3月	3月～6月	6月～1年	1年～3年	3年～5年	5年～10年	10年以上	計
要介護3		2人			1人				3人
要介護4		1人	1人		1人	1人			4人
要介護5					4人	2人	1人		7人
計		3人	1人		6人	3人	1人		14人
比率(%)	0.0%	21.4%	7.1%	0.0%	42.9%	21.4%	7.1%	0.0%	100.0%

女性	1月未満	1月～3月	3月～6月	6月～1年	1年～3年	3年～5年	5年～10年	10年以上	計
要介護3			1人		4人	2人			7人
要介護4		2人	1人	4人	6人	3人	4人		20人
要介護5			2人		5人	5人	4人	3人	19人
計		2人	4人	4人	15人	10人	8人	3人	46人
比率(%)	0.0%	4.3%	8.7%	8.7%	32.6%	21.7%	17.4%	6.5%	100%

合計	1月未満	1月～3月	3月～6月	6月～1年	1年～3年	3年～5年	5年～10年	10年以上	計
要介護3		2人	1人		5人	2人			10人
要介護4		3人	2人	4人	7人	4人	4人		24人
要介護5			2人		9人	7人	5人	3人	26人
計		5人	5人	4人	21人	13人	9人	3人	60人
比率(%)	0.0%	8.3%	8.3%	6.7%	35.0%	21.7%	15.0%	5.0%	100.0%

エ 保険者別入居者数

保険者名	男性	女性	計	比率(%)
三木市	12人	41人	53人	88.3%
神戸市西区	0人	1人	1人	1.7%
加古川市	1人	1人	2人	3.3%
小野市	0人	2人	2人	3.3%
加東市	1人	1人	2人	3.3%
計	14人	46人	60人	100.0%

(参考) 中期経営計画の目標

	令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(計画)	令和7年度(実績)	令和8年度(計画)
特養＋ショート合計 (定員80人)	75.4 人 (94.3 %)	73.3 人 (91.9 %)	78.5 人 (98.1 %)	77.6人 (97.0%)	78.5 人 (98.1 %)

3 デイサービスセンター（通所介護）えびすの郷

（１）人権侵害防止の取組みの強化（特養・デイ・居宅介護支援共通）

高齢者虐待防止委員会の強化	身体拘束・虐待防止委員会を毎月開催し虐待防止についての強化を図っている。
人権侵害防止研修	7月に全職員を対象にしたビデオ研修「高齢者虐待防止介護従事者」を実施した。アンガーマネージメント研修を2月20日に開催した。
定期的な職員への面談	第1回の施設長による全職員への面談を令和7年5月～6月に実施するとともに、第2回目を10月～11月を行った。また、ストレスチェックについては、令和7年7月に実施した。

（２）質の高いケアの提供

項目	説明
認知症介護実践者研修及びリーダー研修修了者の確保	現在の修了者は、認知症介護実践者研修5名（特養3名、デイ2名）、ユニットリーダー研修7名である。うち、令和7年度は認知症介護実践者研修4名（特養2名、デイ2名）が受講し全員が修了した。
接遇の向上	サービス向上委員会で標語を決めて接遇の向上に努めた。 ・年間目標…利用者の尊厳を保持し自立を支援します。 ・月間目標…①身だしなみに気をつける …②正しい言葉使いをする
介護事故に対する安全管理体制の強化	リスクの分析・評価・対応を行う安全対策担当者（介護係長）を選任し、ヒアリハット報告を集計しリスク分析・評価を行った。
苦情への迅速な対応と苦情の予防	平成24年10月1日に制定した社会福祉法人一陽会苦情解決規程を全面改正し、迅速な対応と苦情の予防を図っている。
感染症対策	感染症マニュアルを9月1日に改正するなど、感染症対策の徹底に努めた。また、感染対策においては、外部講師を招き感染対策に対する知識の習得その研修をもとに、①経路を断つこと、②感染源を持ち込まない拡げない、③持ち出さないことを実践するために携帯式アルコールを実践した。使用量

	の管理を行い、感染対策委員会を中心に徹底的にアルコールの使用を推奨し、前年度に比べ全体使用量は30%アップした。ご家族間のインフルエンザやコロナ感染は確認されたが、施設に持ち込むこともなく、ご入居者様への感染はなかった。																												
喜ばれる食事サービスの提供	おいしい食事は「健康の源」であり、「経口摂取」は生きがいにつながるものであることから、季節の食材の選択や、洗練された調理へのこだわりにより、おいしい食事を提供している。 また、ご利用者様やご家族様から、①独居なので夕食の準備が大変、②栄養バランスの整った夕食が食べたい、③一人で食べる夕食は寂しい、④後片付けが大変などに対応するため、4月1日から「夕食の提供」を開始した。令和8年3月31日現在17名のご利用があり、ご好評をいただいている。 さらに、喜ばれる食事提供を行うため、9月に嗜好調査を行い、10月は課題分析、サービス内容の検討を進め対応した。																												
行事など	ご利用者様が主体的に参加できるよう生活における楽しみづくり、生き甲斐づくりを支援するため、それぞれの季節にあった行事を検討し開催している。 【主な行事】 <table><tr><th>月</th><th>行事名</th><th>月</th><th>行事名</th></tr><tr><td>4月</td><td>お花見ドライブ</td><td>10月</td><td>えびすの郷祭り（特養） 岩壺神社御神輿、ハロウィーン</td></tr><tr><td>5月</td><td>端午の節句 鯉のぼり作り、紙芝居</td><td>11月</td><td>大カラオケ大会</td></tr><tr><td>6月</td><td>あじさいドライブ</td><td>12月</td><td>クリスマス会</td></tr><tr><td>7月</td><td>七夕会</td><td>1月</td><td>新年祝賀会</td></tr><tr><td>8月</td><td>流しそうめんまつり、夏祭り（ゲーム3種）</td><td>2月</td><td>節分会</td></tr><tr><td>9月</td><td>敬老祝賀会 おやつレク（あん巻き）、かき氷</td><td>3月</td><td>ひな祭り会</td></tr></table>	月	行事名	月	行事名	4月	お花見ドライブ	10月	えびすの郷祭り（特養） 岩壺神社御神輿、ハロウィーン	5月	端午の節句 鯉のぼり作り、紙芝居	11月	大カラオケ大会	6月	あじさいドライブ	12月	クリスマス会	7月	七夕会	1月	新年祝賀会	8月	流しそうめんまつり、夏祭り（ゲーム3種）	2月	節分会	9月	敬老祝賀会 おやつレク（あん巻き）、かき氷	3月	ひな祭り会
月	行事名	月	行事名																										
4月	お花見ドライブ	10月	えびすの郷祭り（特養） 岩壺神社御神輿、ハロウィーン																										
5月	端午の節句 鯉のぼり作り、紙芝居	11月	大カラオケ大会																										
6月	あじさいドライブ	12月	クリスマス会																										
7月	七夕会	1月	新年祝賀会																										
8月	流しそうめんまつり、夏祭り（ゲーム3種）	2月	節分会																										
9月	敬老祝賀会 おやつレク（あん巻き）、かき氷	3月	ひな祭り会																										

（３）人材育成と魅力ある職場づくり

項目	説明
目標管理制度を着実に導入する	令和7年度は、生活相談員、リーダー、主任、係長、課長、副管理者、管理者、施設長に目標管理を導入し、実施している。来年度は、外国人を除く常勤職員に範囲を拡大する。

フォローアップ研修 (2年目介護職員など)	①おむつ研修(ユニチャーム) 8月4日 ②尊厳と自立: 9月11日、9月18日 ③介護技術実習: 10月1日 ④認知症理解と対応方法: 10月10日、10月28日 ⑤実技講習: 11月6日、11月27日 ⑥事故防止、予防、再発防止: 12月5日、12月17日
--------------------------	--

(4) 利用者

1日当たりの利用人数は25.7人・稼働率73.4%(計画26人(稼働率74.3%))と目標達成には届きませんでしたが、利用者数を大幅に増やすことができました。

	令和7年度		令和6年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	延人数	比率	延人数	比率	延人数	比率	延人数	比率	延人数	比率
要支援1	161人	2.0%	120人	2.0%	180人	3.5%	180人	4.2%	153人	3.5%
要支援2	1,548人	19.5%	1,590人	27.0%	1,282人	25.3%	891人	20.8%	739人	16.7%
要介護1	2,138人	26.9%	1,306人	22.2%	737人	14.5%	650人	15.2%	686人	15.5%
要介護2	1,559人	19.6%	1,170人	19.9%	1,599人	31.5%	1,296人	30.3%	1,358人	30.6%
要介護3	1,490人	18.7%	1,246人	21.2%	752人	14.8%	843人	19.7%	1,157人	26.1%
要介護4	949人	11.9%	457人	7.8%	492人	9.7%	408人	9.5%	217人	4.9%
要介護5	102人	1.3%	1人	0.0%	31人	0.6%	11人	0.3%	121人	2.7%
計	7,947人	100.0%	5,890人	100.0%	5,073人	100.0%	4,279人	100.0%	4,431人	100.0%
対前年度比	134.9%	-	116.1%	-	118.6%	-	96.6%	-	-	-

(参考) 中期経営計画の目標

	令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(計画)	令和7年度(実績)	令和8年度(計画)
デイ1日当たりの利用者数 (定員30人→⑦35人)	16.4人 (54.8%)	18.6人 (60.0%)	26人 (74.3%)	25.7人 (73.4%)	28人 (80%)

4 居宅介護支援事業所えびすの郷

(1) 人権侵害防止の取組みの強化（特養・デイ・居宅介護支援共通）

高齢者虐待防止委員会の強化	身体拘束・虐待防止委員会を毎月開催し虐待防止についての強化を図っている。
人権侵害防止研修	7月に全職員を対象にしたビデオ研修「高齢者虐待防止介護従事者」を実施した。アンガーマネジメント研修を2月20日に開催した。
定期的な職員への面談	第1回の施設長による全職員への面談を令和7年5月～6月に実施するとともに、第2回目を10月～11月を行ったまた、ストレスチェックについては、令和7年7月に実施した。

(2) 利用者確保への取り組み

8月分から特定事業所加算（Ⅲ）（323単位/月）を取得し、収支に貢献したものの、新任者（常勤1人、非常勤1人）への研修負担などもあり、一人あたりの平均持ち件数は24件と計画値40件を大きく下回る結果となり、事業活動資金収支差額において赤字を計上することとなりました。

ア 営業活動

営業活動として、①地域包括支援センターや医療機関、他の介護サービス事業所や民生委員などとの連携をつうじて積極的に関わり信頼関係を築く、②三木市の介護保険課、地域包括支援センター、医療機関、介護保険施設などと連携し、地域住民にとって有益な情報を集約してご利用者様や来談者に提供することにより、利便性の高い事業所として貢献する、③当事業所は、同じ建物内にデイサービスセンター、ショートステイ及び特別養護老人ホームが併設されていることから、事業所間の連携が取りやすいというメリットを生かして、ご利用者様によりよいサービスが提供できるよう調整するなどを実施しましたが、計画値を達成することができませんでした。

イ デイ・ショートステイ紹介率

デイサービスセンターえびすの郷への紹介率、ショートステイエびすの郷への紹介率は計画値を上回りました。

(3) ケアマネジメントの質の向上

ア 新任者（2人）のためマニュアルを作成した

イ 介護保険制度と障害者総合支援制度の研修会の開催

ウ 週1回の定例ミーティングの開催

（ア）24時間体制（電話）の推進

（イ）利用者情報の共有

（ウ）困難事例の検討

(参考) 中期経営計画の目標

		令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(計画)	令和7年度(実績)	令和8年度(計画)
居宅介護支援	件数/人 要支援X 1/3 +要介護	28.8 件	34.1 件	40 件	24件	40 件
	デイ紹介率	46 %	57.8 %	65 %	73%	75 %
	ショート紹介率	32.1 %	48.0 %	60 %	89%	70 %